

Die Eiche

ディ アイヘ
<http://www.jdg-chiba.com>



Japanisch-Deutsche Gesellschaft
der Präfektur Chiba
〒274-0822 船橋市飯山満町 2-518-1
清和会第2ワールドナッシングホーム内
電話 047-461-9111 Fax 047-461-7010

年次総会開催される

千葉県日独協会の第22回年次総会は、5月11日(土)午後3時30分から船橋市宮本公民館において、会員39人(委任状55人)が出席して開催されました。

杉田事務局長の開会の辞に続き、金谷会長が議長となり議事進行が行われました。会長から冒頭に、2018年度に第一次大戦終了100周年の節目として開催した11月の慰霊祭は、大使館からフォン・ヴェアテルン大使ご夫妻に参加いただき盛大に行われたこと、また、昨年7月に発足した青壮年部もいくつかのイベントを実施し軌道に乗りつつあり、さらにイベントを企画しますので2019年年度も支援をお願いしたい旨の挨拶がありました。



その後、議題に従い、志賀理事より、2018年度事業報告(案)、2019年度事業計画(案)の説明、また、杉田事務局長より2018年度決算報告(案)、2019年度収支予算(案)の説明があり、小野監事から2018年度決算報告(案)に対し適切であるとの監査報告がありました。総会は滞りなく終了しました。

●上記、各資料は、同封の別紙をご覧ください。

総会に引き続き、総会記念講演は、当協会元理事の加藤歯科医院院長を講師としてお招きして「歯の噛みあわせと健康について-加藤歯科医院の症例より-」という内容でご講演いただきました。



先生御自身、ひどい肩こりがあり、この肩こりさえなかったら、どんなに楽だろうと思っていたところ、噛み合わせを治したら、ひどかった肩こりがうそのようにきれいさっぱりなくなったとのことでした。その体験から、咬合治療を重視した診療を行うようになり、多くの患者さんの悩みを解消されたと紹介されました。



総会記念講演で講演される加藤氏

たとえば、29歳の女性は、強度反対咬合のため大学病院では顎を切除するしかないと診断されたのですが、咬合治療した結果、切除することなく1年4か月で完治さ

れました。

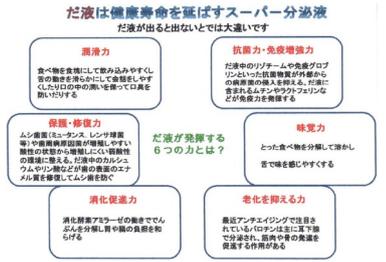
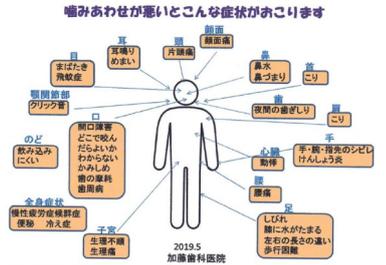
咬合治療の専門医は少なく、遠方から多くの患者さんが来院されるとのこと。噛みあわせの微妙な不具合が、全身の体調に関わっていることを皆さんにぜひとも知っていただきたいということから、講演が行われました。

先生ご自身の体験を踏まえ、さまざまな事例をあげて興味深くわかりやすく解説してくださいました。先生の噛んで含めるような軽妙な語り口に参加者全員引き込まれました。

先生は、歯科医になられてすでに50年以上。お元気で、毎日現役医師としてご活躍されておられるお姿に接し、感銘を受けました。

また、先生は引き続き行われた懇親会にもご出席ください、私どもの歯の悩みに親切にお答えくださいました。

記念講演後、「木曾路船橋店」にて会費制の懇親会が開催され、橋口名誉会員の乾杯の発声で始まり、加藤講師を交え会員同士の交流も深まり、和やかでくつろいだひと時を過ごしました。



総会記念講演会での講演資料から抜粋



懇親会におけるくつろいだ様子



(常任理事・編集委員:木戸 裕/理事・編集委員:志賀 久徳)

ドイツ音楽紀行 -青壮年部 竹内 優さん レポート-



こんにちは、ハイデルベルクに留学中の竹内です。

3月は妹がドイツへ遊びに来ていたのですが、妹は現在大学で音楽教育を専攻しクラシックが好きということもあり、『クラシック音楽』を主なテーマに今回の旅を計画しました。

一週間という短い期間だったのでどこに行こうか非常に迷いましたが、最終的にベルリン、ライプツィヒ、ボン、ケルン、ハイデルベルクに行きました。

ケルンとハイデルベルクでは大聖堂やチョコレート博物館、ハイデルベルク城、哲学の道など定番の観光スポットを案内しました。



ベルリン国立歌劇場の外観

ベルリンでは妹をコンサートとオペラに連れて行こうと思っていたので、ベルリンフィルのコンサートとベルリン国立歌劇場のオペラを観に行く計画をこっそりと立てていました。ベルリン国立歌劇場では当日券を購入し魔笛を観ました。

この演目を観るのは3回目だったのですが、2016年にベルリン・ドイツ・オペラで初めて観たとき、1月にドレスデンで観たときに受けた印象が大分違ったので、今回は一体どのような印象を受けるのだろう、場所が場所なのできっと古典的な演出なんだろうなと思っていました。ところが…私の予想とは真逆で、今までに見たこともないくらい現代的で斬新な演出の魔笛でした。



ベルリン国立歌劇場の内部

翌日に観たベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏はまさに圧巻の一言でした。

その日の演目はアルノルト・シェーンベルクのヴァイオリン協奏曲作品36とチャイコフスキーの交響曲第5番ホ短調 作品64でした。



ベルリンフィル コンサートホール

演奏が素晴らしかったのは言うまでもありませんが、コンサートホールも外観・内装ともにとっても素敵でした。

特にオーケストラを囲むような客席の作りは見た目も美しく、演奏が終わった後のスタンディングオベーションでは会場の一体感を感じました。



演奏後のスタンディングオベーション

私はこれまでプロのオーケストラの演奏を聴いたことが無かったので、そういった意味でも一生忘れない経験になりました。

ベルリンの後に訪れたライプツィヒは音楽の街としても知られており、街の至る所に音楽にまつわるスポットがありました。



ライプツィヒ観光紹介-日本語サイト:

http://languages.leipzig.travel/jp/_210.html?lang=jp&sid=vyxTa6Wb7UEf047RAOQKJDI8SPVhL8w

私たちは今回の旅で「ライプツィヒ音楽軌道 (Leipziger Notenspur)」というルートを通りました(日本語のサイトもあります。右記参照)。

これは5.3キロに及ぶ散歩道で、道路に埋め込まれている銀色のマークを目印に進んで行くと、1から23まで番号が振られた音楽にまつわるスポット全てを見て回ることができるというものです。



グヴァントハウス コンサートホール

私たちは滞在時間が5時間ほどだったので建物の中に入りじっくり見る時間はほぼありませんでしたが、全スポットの写真撮ることを目標に早足で歩き、なんとか全て制覇することができました。



ベートーヴェン ハウス

数日後、ベートーヴェンハウスを目的にボンに足を運びましたが、あいにくその日はショップしか空いておらず、残念ながら博物館の中を観ることはできませんでした。

ボンにはその他にベートーヴェンの銅像やシューマン夫妻の墓などがあります。

さらに街中の信号の一部がベートーヴェンの顔になっていたり、ボン市民のベートーヴェン 愛が垣間見えました。



ベートーヴェンの顔が見える青信号

今回こうしてクラシック音楽に関する様々な場所を見て回ることが出来たのは、ドイツの新たな一面を知るという意味ですごく貴重な経験でした。

ドイツ流行語にみる平成の30年

-1989年から2018年のドイツの世相-

平成の時代は終わり、新しい年号は令和となりました。日本には「流行語大賞」という賞がありますが、ドイツでも毎年暮れになると、ヴィースバーデンにあるドイツ語協会（GfdS）から「今年の言葉」（Wort des Jahres）が発表され話題になります。

以下では、平成の30年間、西暦で言えば1989年から2018年までの「今年の言葉」をご紹介しますながらドイツのこの30年を振り返ってみたいと思います。

1989年は、「Reisefreiheit」（旅行の自由）。この年の11月「ベルリンの壁」が開放されました。東の人たちにやっと「旅行の自由」が与えられました。ドイツ統一の90年は、旧東ドイツ地域を指す「die neuen Bundesländer」（新連邦州）。91年は、「Besserwessi」でした。「優れた (besser) 西の人 (wessi)」という造語ですが、「Besserwisser」（知ったかぶりの奴）という意味合いが込められているようです。

92年は、「Politikverdrossenheit」（政治嫌悪）。若者の政治的無関心が増えたことを物語っています。93年は、「Sozialabbau」（社会保障の削減）。94年は、「Superwahljahr」（スーパー選挙年）。この年は、連邦議会選挙、欧州議会選挙をはじめ、たくさんの選挙が重なった年でした。95年は「Multimedia」（マルチメディア）。「Windows95」の発売された年です。96年は、「Sparpaket」（経費削減策、統一による巨額な負担コスト削減）。97年は、「Reformstau」（コール政権の進まない改革への不満「改革の渋滞」）。98年は、「Rot-Grün」（赤・緑）。この年の総選挙でシュレーダー氏率いる社会民主党と緑の党の連立政権が発足しました。赤はSPD、緑は緑の党のシンボルカラーです。99年は、これから始まる「Millennium」（ミレニアム）でした。

2000年は、「Schwarzgeldaffäre」（コール前首相の「闇献金」疑惑）。01年、「der elfte September」（9月11日）。9.11アメリカ同時多発テロ。02年は、ユーロ導入とからめた「Teuro」（高いユーロ）。03年は、「das alte Europa」（古いヨーロッパ）。アメリカのイラク武力行使に反対したドイツは、「old Europe」と米国防長官から揶揄されました。しかしのちにイラクから大量破壊兵器は、見つかりませんでした。04年は、「Hartz IV」（「ハルツIV」というシュレーダー政権下の労働改革）。05年は、「Bundeskanzlerin」（連邦首相の女性形）。メルケル氏は、この年ドイツ初の女性首相となりました。06年は、「Fanmeile」（ファンマイル：大型映像装置）。ワールドカップ・ドイツ大会の年でした。W杯を映し出す巨大スクリーンが設置され、その前で多くの人々が歓声を

ハルツ IV

- ・2005年当時のシュレーダー首相時代に導入された「求職者基礎保険給付制度」。給付水準を引き下げ就労能力ある労働者には、就労を促す制度。
- ・この制度導入により、失業者数が低減したという評価もあるが、19年2月、カールスルーエの連邦憲法裁判所は、憲法違反として支給水準の見直しを命じられている。
- ・ペーター・ハルツ氏（フォルクス・ワーゲン社労務担当役員）が政府の諮問委員会の長を務め進められた改革。IからIVの4段階に分けて行われた。改革の功罪について、評価は大きく分かれる。

あげました。07年は、地球温暖化を警告する「Klimakatastrophe」（気候破壊）。08年、「Finanzkrise」（財政危機）。この年は、世界金融危機が顕在化しました。09年、「Abwrackprämie」（廃車奨励金）。新車購入者に支給される補助金。2010年は、「Wutbürger」（憤慨する市民）。シュトゥットガルト中央駅周辺の都市改造計画「シュトゥットガルト21」への反対運動など、政策が一方向的に進められることに対する市民の怒り。11年は、「Stresstest」。東日本大震災の年でした。ドイツでも原発に対する「ストレステスト」が行われました。12年、「Rettungsroutine」（救済のルーティン化）は、長期化する欧州の経済危機に対する支援。13年の「GroKo」は、「Große Koalition」（CDU/CSUとSPDの大連立）。14年、「Lichtgrenze」（光の境界）は、東西を分け隔てたかつての「ベルリンの壁」のあとが光り輝く風船によって照らされました。

2015年は、「Flüchtlinge」（難民）。100万人を超える難民がドイツに流入しました。16年は、「postfaktisch」（脱事実の）。この年行われた米大統領選とトランプ氏の当選は、「post truth」の時代の到来を予感させました。



Wikipedia 「Lichtgrenze」説明画像より引用

17年、「Jamaika-Aus」（ジャマイカ退出）。CDU（黒）、FDP（黄）、緑の党（緑）の3党による連立政権の樹立は失敗に終わりました。黒・黄・緑は、ジャマイカ国旗の色です。18年は、「Heißzeit」（熱期）。昨年は異常気温の年でした。氷河期（Eiszeit）と対になっています。



ジャマイカ国旗

以上「今年の言葉」からドイツのこの30年を振り返ってみました。政治、経済、社会、国際情勢等々、さまざまな分野からその年を象徴する言葉が選ばれています。89、90年は、「壁の開放」から統一へという歴史の大きな転換点でした。91年になると統一の熱気はだんだん薄れ「傲慢な西の人」という言葉が現れます。経済の面でも96年には統一に伴う過剰なコストが指摘され、統一の偉業を成し遂げたコール首相にもかかわらず出てきます（97年の「改革の渋滞」）。98年には、SPDのシュレーダー氏が政権を奪還します。コール氏は2000年には「闇献金疑惑」で失脚することになります。

「9.11」、米英による「イラク攻撃」など、世界情勢も反映されています。「ベルリンの壁」崩壊25周年にあたる2014年、かつて東西を隔てていた壁を光で再現した「光の祭典」は感動的でした。ワールドカップも盛り上がりました。現在ドイツ経済は堅調ですが、それは「ハルツ改革」などによる国民の痛みもともなうものでした。東日本大震災は、ドイツの脱原発を決定づけるものとなりました。若者の政治離れは指摘されますが、国民の政治意識は高いようです。地球温暖化に関わる言葉もキーワードになっています。難民問題はまだまだ解決の見通しはたっていません。2019年の「今年の言葉」には何が選ばれるでしょうか。（常任理事・編集委員：木戸 裕）

カナダでのドイツとの出会い



ドイツと私 - 田中 瑛



私がドイツと最初に接点をもったのは、カナダの大学に在学していた頃。ふとしたきっかけでした。「ドイツ語で歌ってみない」。ある日、エドモントン独加文化センターでドイツ系移民女性合唱団の指揮者をしていただいていたホストマザーがそう私に提案してきました。当時、特段ドイツ語やドイツ文化に興味があったわけではありませんが、単純に「英語以外の言語に親しむのもよいか」と思って合唱団に参加することにしました。ドイツ語の歌詞を見るのは初めてでウムラウトやß (エスツェット) に戸惑うこともありましたが、メンバーが発音を一から丁寧に教えてくれ、すぐにドイツ語で歌うことに楽しさを感じました。コンサートでは民族衣装の美しいディアンドルを着せてもらい、OktoberfestではDornröschen (いばら姫) の劇でドイツ語のせりふをもらうなど、周囲の方々のおかげで気付いたらドイツ文化に親しむようになっていきました。次第に合唱団のメンバーとドイツ語で円滑にコミュニケーションしたいという気持ちが強くなり、大学では第2外国語としてドイツ語の履修を決め、最終的にGerman Studies (ドイツ学) を副専攻にして卒業しました。その後、郷里の前橋に帰省した折り、1970年代にデュッセルドルフ美術アカデミーに学んだ現代アーティスト、白川昌生氏にお話を伺う機会を得たことや、ヨーロッパの中心国であるドイツで新しい視点を得たいとの思いから、大学卒業後の進学先にハイデルベルク大学大学院を選びました。専攻はTranscultural Studies (文化越境専攻)。その頃、まだ新設されたばかりのプログラムで、そこでは文化、政治、経済、宗教など幅広い分野での国際間の影響関係を探る先端的研究が行われていました。待ちに待って、ようやくImmatrikulation (入学手続き) の書類が自宅に届いたときの喜びは今でも忘れられません。

思い返してみるとハイデルベルクでの2年間の学生生活はとても恵まれていました。滞在する学生寮から見えるネッカー川、通学路から仰ぎ見るハイデルベルク城。美しい環境の中で生活を送り、国際的な雰囲気のある大学院で世界中から集まった学生と共に学びました。長期休暇には同級生と一緒にフランス、オランダ、スイスなど近隣諸国にも足をのびたりしました。



ハイデルベルク城からの眺め

大学院2年目にはドイツ人同級生4人と一緒に半年間、京都大学に留学する機会もあり、ドイツ人学生の目線からみた日本の大学、社会と一緒に体験することができました。彼女たちと一緒に京都の神社・仏閣をまわったり、梅田のWeihnachtsmarktに出かけたり、お互いの文化を学びあうことができた貴重な6か月でした。この時一緒に留学した同級生たちとは今でも連絡を取り合っています。2016年に学位を取得して日本に帰国以来、戻る機会はなかなかありませんが、今でもハイデルベルク大学日本交友会の支援員として関わりを持っています。千葉県日独協会での活動を通して、さらにドイツとの関係が深まってくることにとっても喜びを感じています。



カールヤスパース記念トランスカルチュラル高等研究所前で京都大学と一緒に留学した同級生と



ハイデルベルク大学日本校友会での活動 2018欧州留学フェアで留学相談にあたる

© Heidelberg Centre for Transcultural Studies

(青壮年部・編集委員:田中 瑛)

書籍/Buch

ドイツ人はどのように森と関わってきたのでしょうか。またドイツ人にとって森とはどのような存在だったのでしょうか。著者は本書で今日までの各時代において具体的な文献を例に挙げて分析し、その答えを探っています。

古来より存在した「森はみんなのもの」という概念。中世の封建制時代から始まった森をめぐる領主と農民の争い。騎士物語等中世文学や民話で語り継がれた「忘れない」イメージの森。19世紀前半になりドイツロマン派が描いた「自然の象徴」である森。そしてロマン派の影響を多大に受けたグリム兄弟により、それまでの民話に「望ましい」イメージの森が加えられて出版された童話。木材需要の激増に伴い近代林学が生まれ、植林が始まり「商品」となった森。また「ドイツ民族と森」という考え方の誕生。20世紀に入りナチスドイツが利用した「永遠なる森」のイデオロギー。そして20世紀後半に起こった酸性雨と「森の死」問題。どの歴史的事実も森を中心とした視点で書かれています。少し違った角度から環境先進国になったドイツを知ることができる一冊です。森涼子 著 築地書館 刊 Amazon ¥2,160

(理事・青壮年部・編集委員: 本橋 緑)



活動報告

■全国日独協会連合会総会報告-4月19日

毎年年度初めに開催される年次総会は、今年で開港150周年となる新潟港近くの新潟市歴史博物館に、大使館のフィッツェ主席公使、シュタンツェル独日協会連合会会長(元駐日大使)等の来賓を迎えて開催されました。会長代行の木村敬三元駐独大使の辞任に伴い後任として中根猛前駐独大使を選任。2020年度の総会は、東京で開催等の決議が行われました。

翌日は、英、米、オランダをはるかに凌ぐ13年間(1869年~1882年)の長きにわたり領事兼貿易商人として活躍したアドルフ・ライスナーの居住跡に「ドイツ領事館跡」の記念碑除幕式が、花角英世知事、中原八一市長、ドイツ大使館、独日、日独連合会関係者列席の下、盛大に開催されました。(会長:金谷 誠一郎)

訃報

5月19日(日)、当協会会員・常任理事・運営委員の二見 理一様(享年79才)がご逝去されました。

当協会での理事、常任理事、運営委員として、種々の活動を積極的に推進くださいました。特に、「ドイツ語講習会」の企画、実行等や、総会・理事会・講演会等では準備段階から多くの役割を担ってくださいました。

多大の貢献をしていただいたことに感謝しつつ、ご冥福をお祈りいたします。



於「国際フェスタ千葉」18/5/27 神田外語大学

今後の予定

- | | | |
|-------|-----------|----------------------------------|
| 6月21日 | ドイツパン研究会 | 時間: 13:30-18:30 (懇親会含む) |
| | | 場所: 鳥越製粉株式会社 東京工場
船橋市高瀬町 21-8 |
| | | 会費: ¥3,000/-人 |
| 6月29日 | ドイツワイン試飲会 | 時間: 14:00-16:30 (最大) |
| | | 場所: はなぞの座
花見川区花園 1-8-7 |
| | | ●詳細は、同封の案内書をご覧ください。 |

会員情報

- 新人会員** 平井 清美 市川市
法人会員 医療法人 同和会 千葉病院、社会福祉法人 清和会、
 (株) 京葉ビル管理、(株) 和幸電気工事、
 メルセデス・ベンツ日本 (株) 習志野事業所

編集後記

5/25 Düsseldorfで開催されている Japan Tag の様子が、翌日には、YouTubeで動画で確認することができます。60万人が訪れるとのことにて多くの人々が日本に関心を持っていることを再確認しました。今年は、千葉県とDüsseldorf市の姉妹都市提携調印式に協会を代表して金谷会長、橋口名誉会員が、オブザーバ参加されています。日本への関心が強いドイツの人々との交流が今後、益々、発展できるような活動をこの協会でも展開できると良いと思います。 勝見 浩明

2018年度事業報告/決算報告

2018年度(平成30年度) 千葉県日独協会事業報告(案)

1. 主な会議:

(1) 運営委員会:

合計 12 回、(原則毎月第 2 土曜日に開催)

2018 年 4/14(土)、5/12(土)、6/9(土)、7/14(土)、8/25(土)、9/15(土)、10/13(土)、11/10(土)、12/15(土) 2019 年 1/12(土)、2/9(土)、3/9(土)

(2) 理事会:

日時 2018 年 4 月 21 日(土) 15:15~16:30

場所 船橋市中央公民館 第 4 集会室(20 名出席)

議事 2018 年度(平成 30 年度) 総会付議事項の承認

(3) 年次総会:

日時 2018 年 5 月 12 日(土) 15:30~16:30

場所 船橋市中央公民館 第 4 回会議室(37 名出席、57 名委任状)

次第 議事 15:30~16:30

- ・2017 年度(平成 29 年度) 事業報告、決算報告の承認及び会計監査報告
- ・2018 年度(平成 30 年度) 事業計画、収支予算の承認
- ・役員について: 会長、副会長、専務理事、常任理事、理事、監事の選任

記念講演会 16:30~17:45

- ・講師 宗宮好和氏(当協会名誉会長)
- ・演題「ボトルシップ研究会が入手した習志野捕虜収容所の写真 115 枚」

懇親会 18:00~20:00(「今日和」船橋店にて)

2. 実施した主要行事: 定例行事、文化・教養行事、特別行事

3. 千葉県日独協会通信「Die Eiche」の発行(年 6 回、偶数月)

2018 年: No. 112(4 月)、No. 113(6 月)、No. 114(8 月)、No. 115(10 月)、
No. 116(12 月)、2019 年: No. 117(2 月)

編集委員会(合計 6 回、原則奇数月の第 2 土曜日)

4. 千葉県日独協会ホームページの運営、管理

2013 年 1 月より公開し(<http://jdg-chiba.com>)、主要行事、記念行事、Die Eiche 等を掲載し、原則毎月更新・管理して充実を図っている。

5. 全国日独協会連合会総会(日独交流国際会議 2018、設立 30 周年記念事業)

・総会 日時 2018 年 5 月 20 日(月) 前夜祭、21 日(火) 総会 9:00~17:30
22 日(水) ワークショップ 9:00~11:50

場所 金沢市「歌劇座」

・懇親会 日時 5 月 21 日(火) 18:00~20:00 場所 金沢市「つば甚」

設立 30 周年記念事業として開催され、約 200 名の参加者により盛大に開催された。当協会から、金谷会長、渡部理事(連合会監事)、桑原会員、竹内会員が出席した。

以上

千葉県日独協会

2018年度(平成30年度) 決算報告(案)

(自)2018年4月1日 (至)2019年3月31日

一般会計

	勘定科目	2018年度予算	2018年度実績	備考
収入	前年度から繰入	¥ 516,539	¥ 516,539	
	法人入会費			
	法人年会費	¥ 50,000	¥ 50,000	同和会和幸電気工事、京葉ビル管理、ベントリ清和会
	個人入会費	¥ 14,000	¥ 12,000	6名
	個人年会費	¥ 357,000	¥ 360,000	*下記
	行事収入	¥ 50,000	¥ 31,928	ビール会、ドイツ料理教室、新春講演会、トールペインティング教室等
	総会懇親会費収入	¥ 175,000	¥ 130,000	5/12(5000x26人)
	寄付金	¥ 30,000	¥ 196,333	40名、懇親会残金1回
	受取利息	¥ 4	¥ 4	4/1,10/1
	雑収入	¥ -	¥ -	
収入の部合計		¥ 1,192,543	¥ 1,296,804	

支出	協会通信作成費	¥ 60,000	¥ 60,250	印刷費(6回)
	通信費	¥ 130,000	¥ 173,714	協会通信・行事案内等の送付
	行事支払諸費用	¥ 20,000	¥ 3,468	総会懇親会
	金庫費	¥ 30,000	¥ 21,600	理事会、総会、連合総会、運委、新春講演会等
	車代、謝礼	¥ 60,000	¥ 50,000	総会、新春講演会
	団体年会費	¥ 50,000	¥ 50,000	ちば国際コンベンション、千葉市国際交流船橋市国際交流全国日独
	印刷文具費	¥ 80,000	¥ 73,649	封筒購入、会議資料・会員への案内他印刷等
	総会懇親会支払	¥ 175,000	¥ 130,000	総会懇親会費用(不足3,488円は行事費用で処理)
	交際費	¥ 20,000	¥ 20,000	4/13國枝氏喜典、10/13群馬日独協会役員
	ホームページ管理費	¥ 100,000	¥ 99,986	月次維持管理費¥8100、ドメイン¥1598、9-1¥1188
	事務経費	¥ 40,000	¥ 40,000	例年通り
	備品購入費	¥ -	¥ -	
	記録費	¥ -	¥ -	
	交通費	¥ -	¥ 8,800	群馬日独協会(前橋)2名
	宿泊費	¥ -	¥ -	連合総会(金沢)宿泊費は「日独交流基金」で処理
	雑費	¥ 10,000	¥ 2,996	振込手数料、他
支出の部合計		¥ 775,000	¥ 734,483	
次期繰越金		¥ 417,543	¥ 562,321	
支出の部総合計		¥ 1,192,543	¥ 1,296,804	

* 予算対象者: 個人117-5=112、家族=9、新入会員7、計128名。

法人 5。

* (2019.3.31現在)個人会員115、家族・学生8、計123。

千葉県日独協会

2018年度(平成30年度) 決算報告(案)

(自)2018年4月1日 (至)2019年3月31日

特別会計 日独友好交流基金

	勘定科目	2018年度予算	2018年度実績	備考
収入	前年度から繰入	¥ 931,444	¥ 931,444	
	懇親会直会費	¥ 160,000	¥ 95,000	¥2,500x38人
	寄付金	¥ 70,000	¥ 80,000	ドイツ大使館より(三菱B小切手にて)
	寄付金	¥ 5,000	¥ 5,000	千葉県より
部	銀行受取利息	¥ 8	¥ 8	
	収入の部合計	¥ 1,166,452	¥ 1,111,452	
支出	通信費	¥ 12,000	¥ 22,350	切手、葉書、ゆうメール、
	印刷文具費	¥ 2,000	¥ -	
	消耗品費	¥ 20,000	¥ 19,641	乾電池、線香、花
	直会支払費用	¥ 200,000	¥ 92,750	直会弁当・ビール・お茶(1,750x53人分)
	交際費	¥ 90,000	¥ 51,280	駐屯地行事、独大使館・費領等へ茶菓子、ドイツ人奨学生受入等
	旅費交通費	¥ 92,000	¥ 54,422	連合会総会ドイツ人との交流(金沢)
	雑費	¥ -	¥ 432	振込手数料
支出の部合計		¥ 416,000	¥ 240,875	
次期繰越金		¥ 750,452	¥ 870,577	
支出の部総合計		¥ 1,166,452	¥ 1,111,452	

特別会計 記念行事積立金

	勘定科目	2018年度予算	2018年度実績	備考
収入	前年度から繰入	¥ 473,865	¥ 473,865	
	祝賀会会費	¥ -	¥ -	
	寄付	¥ -	¥ -	
	ロゴバッジ販売	¥ 5,000	¥ 6,000	¥500x12個
	銀行受取利息	¥ 4	¥ 4	
収入の部合計		¥ 478,869	¥ 479,869	
支出	金庫費			
	通信費			
	印刷文具費			
	収容所関係写真購入	¥ 60,000	¥ 57,843	eBayオークション写真使用権取得(¥420相当)
	行事用備品	¥ -	¥ 9,392	協会ロゴマーク入り「のぼり旗」2セット
支出の部合計		¥ 60,000	¥ 67,235	
次期繰越金		¥ 418,869	¥ 412,634	
支出の部総合計		¥ 478,869	¥ 479,869	

2019年度事業計画/収支予算

2019(平成31)年度 千葉県日独協会事業計画(案)

1. 主な会議

(1) 運営委員会：合計12回、原則毎月第2土曜日開催：船橋市フェイスペインタル5F

(2) 理事会：日時 2019年4月13日(土) 15:30~17:00

場所 船橋市中央公民館、2019年度 総会付議事項の承認

(3) 年次総会：日時 2019年5月11日(土) 15:30~16:30

場所 船橋市宮本公民館、次第 議事 15:30~16:30・2018(平成30)年度 事業報告、決算報告の承認及び会計監査報告・2019(平成31)年度 事業計画、収支予算承認、その他、<記念講演会>：16:30~17:30・講師：加藤和子氏・元当協会理事

・演題：「歯の咬み合わせと健康について」=加藤歯科医院の症例より=

<懇親会> 18:00~20:00 ・場所：「木曾路」 船橋店

2. 定例行事：(1) 総会記念講演会 2019年5月11日(土) (2) ビール祭り 2019年8月又は9月 (3) ドイツ軍人慰霊祭 2019年11月17日(日) (4) クリスマス・忘年会 2019年12月 (5) 新春講演会 2020年1月又は2月

3. 文化・教養行事：(1) ボトルシップ研究会(随時開催)「カウルの日記」翻訳会 (2) ドイツ語講習会 10月~12月(予定) (3) 青壮年部会(随時開催)イベント
① ドイツパンと料理を楽しむ会(年に2回程度) ② トールペインティング教室(年に2回程度) ③ 会員間の最新ドイツ情報・ヒアリング学習(Facebookに定期的ニュース、情報) (4) 菩提樹委員会(随時開催) (5) 千葉女子高校演奏会(後援) 5月頃 (6) 習志野第九演奏会(後援)(12月頃)

4. 特別行事：(1) 会員親睦旅行(9月~10月頃) (2) 県内日独関係行事への協力
・国際フェスタ千葉(5月頃)・市川ドイツデー(10月頃)・習志野ドイツフェア(10月頃) (3) 千葉大へのドイツ人留学生との交流(9月頃) (4) ドイツ語園研修旅行準備委員会開設(5月頃に立上げ、実施予定は2020年5月) (5) ドイツ人奨学生歓迎パーティ(10月頃)

5. 千葉県日独協会通信「Die Eiche」の発行
原則2か月に1回偶数月発行、(原則、奇数月の第2土曜日に編集委員会開催)

6. 千葉県日独協会ホームページの運営、管理
原則月1回更新、管理を行う。掲載記事等の内容の充実を図る。

7. 全国日独協会連合会総会

・日時 2019年4月19日(金) 9:00 - 17:30

・場所 新潟県歴史博物館<みなとびあ>総会及び講演会、懇親会は(18:00~新潟グランドホテル)、4月20日(土) 9:30~ドイツ「領事館跡記念碑」除幕式、他当協会から金谷会長、が出席予定。

8. 千葉県とデュッセルドルフの姉妹都市提携行事

2019年5月25日予定のデュッセルドルフ日本デー、現地の調印式に同行する。当協会から、金谷会長、橋口名誉会員が参加予定。

以上

千葉県日独協会

2019年度収支予算(案)

(自)2019年4月1日 (至)2020年3月31日

一般会計

	勘定科目	2018年度実績	2019年度予算	備考
収入	前年度から繰入	¥ 516,539	¥ 562,321	
	法人会費	¥ 50,000	¥ 50,000	昭和会 和幸電気工事 京葉ビル管理 ベンツ 清和会
	個人入会費	¥ 12,000	¥ 12,000	6名(前年並み)
	個人年会費	¥ 360,000	¥ 361,500	*下記
	行事収入	¥ 31,928	¥ 30,000	ビル祭りの料理教室 独語講習会 トールペインティング教室 新春講演会等
	総会懇親会費収入	¥ 130,000	¥ 200,000	40名x5,000
	寄付金	¥ 196,333	¥ 80,000	
	受取利息	¥ 4	¥ 4	
	雑収入	¥ -	¥ -	
	収入の部合計	¥ 1,296,804	¥ 1,295,825	

	勘定科目	2018年度実績	2019年度予算	備考
支出	協会通信作成費	¥ 60,250	¥ 60,000	印刷費(6回)
	通信費	¥ 171,250	¥ 180,000	協会通信・行事案内等の送付
	行事支払諸費用	¥ 3,488	¥ 10,000	総会懇親会
	会議費	¥ 21,600	¥ 30,000	理事会、総会、連合総会、運営、新春講演会等
	車代・謝礼	¥ 50,000	¥ 60,000	総会、新春講演会
	団体年会費	¥ 50,000	¥ 50,000	ちば国際コンドミニアム・千葉市国際交流4/9全国日独7/20
	印刷文具費	¥ 73,649	¥ 20,000	金庫資料・会員への案内他印刷等
	総会懇親会支払	¥ 130,000	¥ 200,000	総会懇親会費用
	交際費	¥ 20,000	¥ 30,000	新潟日独協会、他
	ホームページ管理費	¥ 99,986	¥ 102,000	月次維持管理費x9100、ドメイン、サーバ
	事務経費	¥ 40,000	¥ 40,000	例年通り
	備品購入費	¥ -	¥ -	
	記録費	¥ -	¥ -	
	交通費	¥ 8,800	¥ 24,000	全国日独協会(新潟)12,000x2
	宿泊費	¥ -	¥ 32,000	同上 8,000x2x2
	雑費	¥ 2,996	¥ 3,000	振込手数料、他
	支出の部合計	¥ 732,019	¥ 841,000	
次期繰越金	¥ 564,785	¥ 457,825		
支出の部合計	¥ 1,296,804	¥ 1,298,825		

* 予算対象者：個人115-3=111(333,000) 家族=8-1=7(10,500)、新入会員6(18,000) 法人 5。

千葉県日独協会

2019年度収支予算(案)

(自)2019年4月1日 (至)2020年3月31日

特別会計 日独友好交流基金

	勘定科目	2018年度実績	2019年度予算	備考
収入	前年度から繰入	¥ 931,444	¥ 870,577	
	献金募入金会費	¥ 95,000	¥ 95,000	¥2,500x38人
	寄付金	¥ 80,000	¥ 70,000	ドイツ大使館より(三菱x小切手にて)
	寄付金	¥ 5,000	¥ 5,000	千葉県より
	銀行受取利息	¥ 8	¥ 8	
収入の部合計	¥ 1,111,452	¥ 1,040,585		

	勘定科目	2018年度実績	2019年度予算	備考
支出	通信費	¥ 22,350	¥ 15,000	切手、葉書、ゆうメール、
	印刷文具費	¥ -	¥ 1,000	
	消耗品費	¥ 19,841	¥ 20,000	乾電池、線香、花
	庫金支払費用	¥ 92,750	¥ 77,000	庫金(1,750x43人分)
	交際費	¥ 51,280	¥ 50,000	駐屯地行事、独大使館・管理署へ茶菓子、ドイツ人留学生受入等
	旅費交通費	¥ 54,422	¥ 160,000	(18)連合会総会(ドイツ人との交流)(金沢)(19)姉妹都市提携旅費補
	雑費	¥ 432	¥ 1,000	振込手数料、
	支出の部合計	¥ 240,875	¥ 324,000	
	次期繰越金	¥ 870,577	¥ 716,585	
	支出の部合計	¥ 1,111,452	¥ 1,040,585	

特別会計 記念行事積立金

	勘定科目	2018年度実績	2019年度予算	備考
収入	前年度から繰入	¥ 473,865	¥ 417,638	
	投資会費	¥ -	¥ -	
	寄付	¥ -	¥ -	
	ロゴパズ販売	¥ 6,000	¥ 5,000	¥500x10個
	銀行受取利息	¥ 4	¥ 4	
収入の部合計	¥ 479,869	¥ 417,638		
支出	会場費	¥ -	¥ -	
	通信費	¥ -	¥ -	
	印刷文具費	¥ -	¥ -	
	収容所関係写真購入	¥ 57,843	¥ -	(18)Bayo-クワン写真使用権取得(€420相当)
	行事用備品	¥ 9,392	¥ -	(18)協会ロゴマーク入りのほり旗、t2セット
	交通費	¥ -	¥ -	
雑費	¥ -	¥ -		
支出の部合計	¥ 67,235	¥ -		
次期繰越金	¥ 412,634	¥ 417,638		
支出の部合計	¥ 479,869	¥ 417,638		